

# 平成 29 年度 新潟農業・バイオ専門学校 学校関係者評価委員会 実施報告

新潟農業・バイオ専門学校 教務部

日時 平成 29 年 12 月 22 日 (土) 18:30-19:15

場所 ホテルイタリア軒 4階ミーティングルーム「柳の間」

## 学校関係者評価委員会 出席者

森岡 三男	弁天橋自治会 会長 (近隣住民)
後藤 孝之	株式会社 日本フードリンク 代表取締役社長 (関連企業)
渡辺 弘友	新潟県立植物園 副参事 (関連団体)
西村 賢太	株式会社 新潟ケンペイ (卒業生)
片桐 竜司	株式会社 峰村商店 (卒業生)
菅原 夏美	牛歩園緑化 株式会社 (卒業生)
藤田 久子	在学生保護者

## 新潟農業・バイオ専門学校 (参加者)

学校長 阿部貴美／顧問 新美 芳二／副校長・教務部長・就職部長 秋山 正之  
農業経営科・園芸デザイン科学科長 斉藤 順／農業経営科・園芸デザイン科主任 北澤 道子  
農業経営科講師 渡辺 大輔／園芸デザイン科講師 増田 和人  
バイオテクノロジー科主学科長 岡野 康弘／バイオテクノロジー科主任・放送大学統括 峯岸 希一  
バイオテクノロジー科講師 渡邊 望美／事務局長 椛澤 敬一

## ■委員会内容

- ① 平成 28 年度 学校運営・教務実績報告／平成 29 年度前期教務・学校運営実績報告
- ② 平成 28 年度 内部評価委員会 評価報告
- ③ 平成 28 年度 学校関係者評価委員会への事前アンケートの記載内容に関する報告
- ④ 報告を受けての意見交換

## ■学校関係者評価委員会委員からの意見（「→」は当校よりの回答）

### ○教育理念・学校運営

- ・学校の理念、目的、育成人材像は、学生や教職員に浸透し、それにあつた活動が行われている。

### ○教育活動

- ・留学生が今年度 4 名入学しているが、彼らが日本で、新潟で農業を学びたい理由は何か  
→ 本国に戻り自然栽培を伝える、本国で農業に関する企業に就職するなどさまざまだが、日本の農業技術や経営を習得し本国に伝えることは共通している。大学の農学系学部では農業技術が学べないことから専門学校を選択していることも理由として認識している。
- ・学生運営会社「食娯楽」の活動を充実させるために、地域イベントへ積極的に出店してほしい。  
→ 現在、複数の企業から活動のオファーをいただいている。地域での朝市も出展したので今後も教育活動を地域に周知し、理解いただくために活動していきたい。

### ○社会貢献・地域貢献

- ・新潟市、新潟県、近隣小学校、地域の NPO 法人などとの連携が図られている。A B i o 祭の実施など、近隣住民との交流を積極的に努めている点は評価できる。新潟の地域活性のために若者の教育に努めてほしい。今後の学校の発展を期待したい。

以上